



国際プラネタリウム協会 ビジョン 2020 戦略的計画

論理的根拠と取り組み

国際プラネタリウム協会(IPS)は、国際的なプラネタリウム関係者の組織です。35カ国以上からのおよそ700名の会員は、学校、大学などの高等教育機関、博物館、公共施設に設置されているプラネタリウムや移動式プラネタリウムの利用者です。プラネタリウムの大きさは問いません。IPSの役員および理事会は、今後の課題に対応していくために2013年8月の会合で、斬新なアイデアを促進し、持続可能な成長を支援するために、どのようにIPSを再編したらよいかを討議する「ビジョン2020」イニシアチブを採択しました。「ビジョン2020」イニシアチブは、会員が討議を促進できるようデザインされた、壮大な戦略的企画構想です。

「ビジョン2020」は、今後の10年間、IPSの方向性を決定する戦略的文書となります。それを効果的なものにするために、企画のプロセスは、個人および機関を含めた、すべてのIPS会員に意見やフィードバックの機会を提供し、ひらかれたものである必要があります。また、すべてのプラネタリウム(スタンドアロン型、移動式、および博物館・科学館・学校・大学等)、およびベンダーや外部の協力者の視点も考慮しなければなりません。「ビジョン2020」は、今後10年間の社会的変化を予測し、各会員がそれぞれの役割を果たすために、どのような支援ができるかを考えていきます。

「ビジョン2020」は、以下の各事項の最善をつくして取り組みます。

1. 研究と最良の事例(ベスト・プラクティス)に基づく「専門能力開発」の向上と理解増進
(例: 夏季講習会、KAVLI 研究所)
2. プラネタリウム施設において、没入型のデータ可視化を通して最新の研究・発見を来館者に提供できるように、「天文学や宇宙科学分野の研究者コミュニティ」(例: ESO、NASA、ESA、NAOJ)との連携強化

3. 世界的規模の活動を行っている特徴を活かし、「**国際的協力**」をさらに強力にし、メディアにも積極的に呼びかけ、「**財政支援の強化**」をめざす
4. 特に STEM(理数・技術教育) または STEAM (理数・技術教育と芸術) 教育関連において、IPS 会員の努力および成果に対し「**評価**」をあたえる
5. 「**次世代プラネタリウム**」のデザイン、技術、およびコンテンツ開発に対し、サポートおよび開発に必要な要素を提供

「**ビジョン 2020**」をつくるプロセスは、ユニークな視点と意欲をもった若手の会員を引き込み、また、経験豊富な会員の知識を利用することも必要です。IPS の役割、定款および手続き、理事会の会議の形式および有効性、年会のガイドラインと最良の事例(ベスト・プラクティス)、各常任委員会、表彰、そのほか IPS が会員に提供しているサービスを見直し更新する必要があります。

「**ビジョン 2020**」は、IPS の成長の機会と、世界中のあらゆる地域において、会員のためにより良いサポートを提供します。

フォーマット

「**ビジョン 2020**」は、多くの組織が、明らかに明確な計画に役立つと思われるフォーマットを使用し、その後の共通の展望に向かったの進捗状況を評価します。策定時以降に生じた変化や、今後 10 年間に起こるだろう変化を反映するために、既存の **IPS の役割 (Mission)**、**展望 (Vision)**、**価値観 (Value)** の各声明を更新していきます。

役割では、IPS が存在する理由および何を行なうのかを明確にします。**展望**では、IPS が今後 10 年間で目指すべき姿を明瞭に示します。**価値観**は、IPS の会員の間で共有される一連の所信です。**価値観**は、IPS の文化を推進し、重要事項の形成を助け、意思決定の行なわれる枠組みを提供します。

これら 3 つの基本的な声明を支持するため、ゴールは 10 年先を見通し、活動を誘導するために開発されます。ゴールは、10 年間を通して IPS の努力が向けられる明らかな目標です。目標にどのように到達するかではなく、IPS が目指すものを示します。

ゴールに到達するために、一連の目標を設定します。目標はゴールに到達するために達成すべき具体的で測定可能なマイルストーンです。目標達成に対する進捗状況は、1、2 年の単位で容易に測定することができます。

ビジョン 2020 の進行上、それぞれの目標達成のために戦略が実施されます。戦略は、どのように各目標を達成するかを示す行動計画です。

ビジョン 2020 策定の手法およびステップ

企画プロセスの全体を通して、IPS コミュニティーからの提案や意見は歓迎され奨励されるものであり、大学内劇場、大型スタンドアローン劇場、科学館または博物館の一部であるプラネタリウム、移動式ドーム、学校内劇場、国際コミュニティ、外部パートナー、ベンダー、見込み新規会員、また、今ほかの科学や芸術、文化を包含しようとしているフルドームの変革等の視点が求められます。意見の提出を容易にし、企画プロセスの案内となるよう、いくつかのステップが想定されています。

1. **ビジョン 2020 企画チーム**を作る: IPS 役員は、理事会からの意見も入れ、5 名から成る**企画チーム**を指名します。各人は、上記の 6 つのゴール・ステートメントのうち一つの作成の責任を割り当てられます。このチームの各メンバーは、
 - ・ 企画プロセス全体を通して、すべてのステークホルダーからの意見とコミュニケーションを促進・調整する
 - ・ 会員の調査回答、ベンダー、外部パートナー、各委員会責任者、理事会メンバー、役員からの意見やフィードバックを検討・分析する
 - ・ 既存資料および前回調査結果を検討する
 - ・ 他の類似組織からの資料を調べる
 - ・ S.W.O.T. 分析の推進を補佐する
 - ・ **ビジョン 2020** ドキュメントの全構成資料の作成にあたり必要資料を起草する

企画チームは、作業の多くをインターネットを利用して行ない、スカイプを介して定期的に会合を開き、2015 年の理事会会合と連携して、企画ワークショップを組織・主導し、**ビジョン 2020** の最終プレゼンテーションを 2016 年の大会で行います。企画されたイベントの実施は 2017 年初頭に予定されています。**企画チーム**は、IPS 役員に直属となり、Jon Elvert が委員長を務めます。**企画チーム**のメンバー選定においては、指定された作業の遂行に必要とされる時間と努力にコミットする意欲が

あり、また、本項の初めの段落で述べた多様な視点の多くを代表する者が、考慮の対象とされます。企画チームおよび顧問グループ双方のメンバーのリストについては添付資料を参照してください。

2. **顧問グループを設置する:** 役員は、**ビジョン 2020** の準備において提案される重要なトピックに関して、歴史的な観点や適切なアドバイスを提供できる顧問を採用します。このグループは、意思決定を担当するものではなく、あくまで顧問としての役割を務めます。同グループは、インターネットを介して、必要があればスカイプ・セッションを行いません。定期的に予定されたまたは継続のミーティングへの参加は求められていません。顧問は IPS 会長経験者、外部パートナー、および特殊な知識と経験を持つ個人の間から選ばれます。
3. **会員および非会員の調査を実施する:** 既存の調査結果を検討の後、企画チームは会員全員に送付される、**ビジョン 2020** に対する意見を集めるよう特にデザインした新規調査を作成します。この調査は、強み、弱点、機会、脅威 (SWOT 分析) の分析の一環となります。
4. **理事会メンバーを活性化させる:** 理事会メンバーは、役員および各委員会の各委員長とともに、**ビジョン 2020** の不可欠な構成資料の作成に役立つ情報を促進・集積する主要な役割を果たします。理事会メンバーは、関係者および各常任委員会を通して、企画プロセスにおいて他の IPS メンバーを積極的に引き込みます。各メンバーは、企画チームにより準備された起草資料について、タイムリーな見直しおよびコメントを行なう責任を負います。企画チームは、理事会メンバーやその他主要な者たちが積極的にかかわりを持てるように、かつ、計画の細目が決まるに連れ情報が十分に伝えられるような、コミュニケーションの有効的手段を設定します。コミュニケーションには、チャットライン、ブログ、または IPS ウェブサイトの指定専用部分等が含まれる場合があります。
5. **関係者に情報を提供し取り込む:** **ビジョン 2020** プロセスについての説明資料または短い動画を制作し、企画プロセスについて理事会メンバーは、関係者に情報を提供しやすくします。
6. **企画ワークショップを実施する:** ワークショップは 2015 年の理事会会合と足並みを揃え、それには **ビジョン 2020** 企画チーム、役員、および理事会メンバーが参加します。出席できない他の主要ステークホルダーにはウェブ・ストリーミングをアレンジできます。

現時点でのビジョン 2020 予定表、予算、および企画チーム・顧問グループのメンバー・リストについては、別資料(添付)を参照してください。

敬具

2014 年 12 月 15 日

Jon W. Elvert:IPS ビジョン 2020 イニシアチブ委員長

Thomas W. Kraupe:IPS 会長、Dave Weinrich:IPS 前会長、

Joanne Young:IPS 次期会長、Lee Ann Hennig:IPS 事務局長、

Shawn Laatsch:IPS 会計責任者 & メンバーシップ担当